

新型コロナウイルス感染症対策にかかる基本方針

令和4年1月13日

土庄町長 三枝 邦彦

令和2年3月28日に、国において決定された新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に基づき、国、県、町がそれぞれの役割を果たすべく、これまで対策を講じて来ました。

香川県においては、本年1月2日に県内初のオミクロン株陽性者が確認されたことなどから、1月3日から県独自の対策期を「感染警戒対策期」として、感染防止対策を講じてきたところですが、その後も感染拡大傾向が続き、医療提供体制においても確保病床使用率が増加してきていることから、1月13日から対策期を1段階引き上げ、「感染拡大防止対策期」に移行し、感染拡大の防止に努めていくこととされました。

土庄町においても、1月6日以降、新規感染者の確認が続いており、更なる感染拡大につながらないように十分に留意する必要があることから、町における新型コロナウイルス感染症対策にかかる基本方針を次のとおりといたします。

なお、この方針は、現時点での対応となりますので、今後の感染拡大の状況、国・県の方針を踏まえ、更新してまいります。

基本方針

1. 「新しい生活様式」の定着に向け、「三つの密」の回避や「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染防止策の徹底を推進する。
2. 町主催の催物（イベント等）の開催については、「新しい生活様式」や、業種ごとに策定される感染拡大防止ガイドライン等に基づく適切な感染防止対策を講じるとともに、県公表の「催物（イベント等）の開催に係る留意事項」に沿った必要な感染防止対策を講じることを前提に開催を可能とする。
3. 帰省や旅行等、都道府県をまたぐ移動は、「三つの密」の回避を含め、基本的な感染防止策を徹底するよう協力要請する。
4. 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を控え、「かがわ安心飲食認証店」など、感染対策が徹底された飲食店等を利用するとともに、会食や飲み会をする際には、「マスク会食」や座席間隔の確保、換気などの三密回避を徹底するよう協力要請する。